

日頃の備えで、被害を最小限に！

風水害の備え

日頃からの準備

- ・洪水・内水ハザードマップなどを活用して、周辺の状況を確認
- ・避難場所、避難方法などを家族で確認
- ・避難経路を歩く
- ・非常時に持ち出すものを事前に準備
- ・災害に備えて、家の中や周りを点検

避難時の注意

- ・早めの行動を心掛け、避難の呼び掛けに注意し、安全なルートで避難を
- ・動きやすい服装で、荷物は最小限に
- ・自動車は、浸水による故障や、水圧で扉が開かないことがあるので、歩いて避難を
- ・浸水が始まり、避難が難しくなったら、2階建て以上の強固な建物や高いところへ移動し、救助を待つ
- ・2人以上で行動し、はぐれないようロープでお互いの体をつなぐなどして避難を
- ・高齢者や子どもの避難に協力を
- ・夜間は、なるべく明るくて広い道を通行するなど、特に注意を

「垂直避難」の場所を確認

昨年9月の関東・東北豪雨では、茨城県常総市の鬼怒川で堤防が決壊し、甚大な被害が発生しました。自分のまちでどのような危険があるのか、また、避難所はどこにあるのかなど、事前に把握し、いざというときに備えましょう。



▲避難協力施設の標識

緊急時避難協力施設 (3月31日現在)

- 1 エルティ932
- 2 ホテルポストプラザ草津
- 3 クサツエストピアホテル
- 4 アーバンホテル草津
- 5 株式会社近鉄百貨店草津店
- 6 A・SQUARE、
ディオワールド草津店、
アル・プラザ草津
- 7 草津第一ホテル
- 8 HOTEL21
- 9 ビジネスホテルHIBARI
- 10 帝産湖南交通株式会社
- 11 南草津自転車自動車駐車場
- 12 アーバンホテル南草津
- 13 びわこの千松
- 14 フレンドマート志津東草津店
- 15 無量壽寺
- 16 西方寺

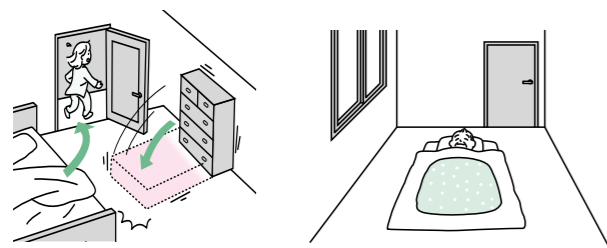


大地震に備えて、自らの命を守るために

九州地方で起きた大規模な地震で、甚大な被害が発生しています。県内には琵琶湖西岸断層帯などがあり、草津市でも大規模な地震が起こる可能性があります。いつ起きてもおかしくない「その時」のために、改めて防災について考え、自らの命を守る具体的な備えが万全にできているか、もう一度確認しましょう。簡単にできる対策を紹介します。

家具の置き方を工夫しよう

大きな地震の際は、「家具は必ず倒れるもの」と考えて対策をしましょう。



- 寝室には家具を置かない
- 特に高齢者や子どもの部屋には、大きな家具を置かない
- 家具が倒れやすい場所に寝ない
- 出入り口付近に物を置かない
- 家具は、倒れても逃げ道をふさがないように置く

準備しておきたい非常持出品

非常持出品は、家族構成を考えて必要な分だけ用意し、寝室や玄関などの身近で目につきやすく、避難時にすぐに取り出せる場所に保管しておきましょう。

非常持出品チェックリスト例

- 飲料水、食料品(カップ麺、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)
 - 救急用品(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)
 - ヘルメット、マスク、軍手、懐中電灯、着替え、毛布・タオル、携帯ラジオ・予備電池、使い捨てカイロ、ウエットティッシュ、洗面用具など
 - 貴重品(預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など)
- ※乳児がいる場合は、ミルク・紙おむつ・ほ乳びんなども用意



避難が必要になったら...

最新の気象情報や避難指示などに関する情報を、テレビやラジオ、インターネットなどで入手しましょう。

●市の登録制災害情報メール

✉ kusatsu-touroku@sg-m.jpへ空メールを送信し、登録手続き



◀登録手続きメール用QRコード

- えふえむ草津(FM78.5MHz)のラジオ放送
- 市内一斉緊急放送システム
市内86カ所の屋外スピーカー

● 県土木情報システム

HP <http://shiga-bousai.jp/index.php>
(携帯電話用) <http://shiga-bousai.jp/mobile/>



◀携帯電話用QRコード

- XバンドMPレーダー雨量情報
HP <http://www.river.go.jp/xbandradar/>
- NHKの地デジdボタン

▶ 問合せ 風水害について 河川課(5階、☎561-2397、FAX561-2487)
地震について 危機管理課(2階、☎561-2325、FAX561-6852)